

様式第6号(第6条関係)



平成 29 年 11 月 16 日

安曇野市議会議長 様

会 派 名 民心・無所属の会  
代表者氏名 荻原 勝昭  
経理責任者氏名 増田望三郎

平成 29 年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	210,000	52,500円×4人
合 計	210,000	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
調査研究費	6,830	情報公開請求コピー代
	29,215	調査研究交通費 ・調査研究(平成29年4月12日、東京) 交通費13,620円(JR代) ・調査研究(平成29年8月15日、滋賀) 交通費19,000円(JR代) (32,620円のうち29,215円を充当)
研修費	2,500	みどりネット信州会費(5,000円のうち2,500円を充当)
資料購入費	106,300	書籍・新聞等購入費 (115,400円のうち106,300円を充当)
広報費	46,965	広報紙の作成・折込広告代 (105,042円の内、46,965円を充当)
	6,400	ホームページの運営管理費 (25,725円のうち6,400円を)

		充当)
広聴費	11,790	会派活動報告会 会場代 2,470 円、案内はがき 代 9,320 円
合 計	210,000	

2 収入支出差引残高 0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況（別紙）を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・情報公開請求は次の機関に対して行った。 安曇野市 農業委員会
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	・議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。 ・「太陽光発電施設の特定開発等に係わる文書」や「社会就労センターの指定管理に係わる文書」等では、公文書公開しなければ出てこなかった情報や事実が明らかになり、政策提案や問題提起につなげることができた。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	北小倉廃棄物処理施設許認可関連の庁内資料の情報公開請求	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	総合体育館建設計画の是非についての調査	
活動の概要	日時	平成29年7月14日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと	北小倉廃棄物処理施設許認可関連の庁内資料の情報公開請求における公文書のコピー。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	北小倉の廃棄物処理施設問題にあたり、庁内会議における議事録・資料の内容を確認するため。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	東京都内における文化・観光施設の整備・利用状況についての調査研究	
活動区分	①調査研究	
活動の目的	東京都内における文化・観光施設の整備・利用状況について学び、安曇野市内の文化・観光施設の整備・利用の促進の参考とする。	
活動の概要	日時	平成 29 年 4 月 12 日 (水) 午前 10 時 00 分から 午後 3 時 00 分まで
	研修先・主催者等	日本武道館 (東京都千代田区)、北の丸公園 (東京都千代田区)、靖国神社 (東京都千代田区)、アルカディア市ヶ谷 (私学会館) (東京都千代田区)
	報告内容・実施したこと。	<p>交通機関の往路は、JR豊科駅からJR松本駅、JR東京都区内のJR新宿駅経由で都営新宿線九段下駅へ。復路は、JR中央線市ヶ谷駅からJR新宿駅、JR松本駅経由でJR豊科駅へ。</p> <p>調査研究の視察順に、日本武道館、北の丸公園、靖国神社、アルカディア市ヶ谷は、東京都千代田区にある文化・観光施設であり、大勢の施設利用者が訪れていた。施設の利用案内の他、バリアフリー・ユニバーサルデザイン設備やサービス、最寄りの駅やバス停等からのバリアフリー・ユニバーサルデザイン経路等についての案内が確認できた。外国人にも役に立つと思う。</p> <p>有用な施設等の理解が進んだが、東京都内の他に他市町村の取り組みについても学ぶ必要があると感じた。この視察を安曇野市内の文化・観光施設の整備・利用の促進の参考とし、進展に活かしたい。</p>
	まとめ (感想・市政に活かせること等)	東京都内における文化・観光施設の整備・利用状況について学び、安曇野市内の文化・観光施設の整備・利用の促進の参考としたことを、安曇野市政の進展に活かしたい。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	滋賀県大津市における学校でのいじめ対策の取り組みについての調査研究	
活動区分	①調査研究	
活動の目的	滋賀県大津市における学校でのいじめ対策の取り組みについて学び、安曇野市の学校でのいじめ対策の取り組みの促進の参考とする。	
活動の概要	日時	平成 29 年 8 月 15 日 (火) 午後 2 時 00 分から 午後 5 時 30 分まで
	研修先・主催者等	滋賀県大津市役所
	報告内容・実施したこと。	<p>交通機関の往路は、JR豊科駅からJR松本駅、JR名古屋駅、JR京都市区内のJR京都駅経由でJR大津駅へ。復路は逆経路で、JR大津駅からJR京都駅、JR名古屋駅、JR松本駅経由でJR豊科駅へ。</p> <p>大津市の学校でのいじめ問題は全国的にも注目を集めた。大津市における学校でのいじめ対策の取り組みについて学び、教育委員会でのいじめ対策ルートだけではなく、市長部局でのいじめ対策ルートも用意され、よりアクセスしやすくなったということがわかった。しかし、第三者機関によるより中立公正ないじめ対策ルートが用意されなかったことは残念なことだと思った。その他、関連として大津市多文化共生推進についても学んだ。</p> <p>有効な事業等の理解が進んだが、大津市の他に他市町村の取り組みについても学ぶ必要があると感じた。この視察を安曇野市の学校でのいじめ対策の取り組みの促進の参考とし、進展に活かしたい。</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	滋賀県大津市における学校でのいじめ対策の取り組みについて学び、安曇野市の学校でのいじめ対策の取り組みの促進の参考としたことを、安曇野市政の進展に活かしたい。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	みどりネット信州政策研究会への参加 参加者：小林純子	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「持続可能な社会」を目指し、環境、人権、平和、市民の権利などについて調査研究、政策提言、広報活動を行うため。	
活動の概要	日時	① H29年5月30日(火) 午後1時半～豊科交流学習センター ② H29年7月18日(火) 午後2時～長野市トイゴ ③ H29年8月26日(土) 午後1時～長野市にじいろキッズらいふ2階 多目的ホール
	研修先・主催者等	① ② みどりネット信州主催 ② NPO 法人子ども・人権・エンパワーメント主催
	報告内容・実施したこと。	① 地域おこし協力隊としての「婚活&交流イベント・移住推進」への取り組み 講師：木村彩香氏 ② 「森であそぼうへの道」～スウェーデン社会での子どもたちの自然体験活動を通して～ 講師：阿久根佐和子氏 ③ シンポジウム「子どもの居場所づくり」
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	① 2014年に飯島町の地域おこし協力隊に着任した木村彩香氏の活動はじつにパワフル。「移住系女子」の視点で「人生を変えるような出会いのきっかけづくり」をしたいと、主に結婚支援や移住定住の促進など、人と人とのつながりをコンセプトに活動中。出会いを繋げたカップルの成婚率の高さには、さもありなんと驚かされた。 ② 欠席 ③ さんぼんやなぎ子ども食堂代表の岡宮真理氏の活動の報告は、安曇野市内で子ども食堂の取り組みを始めたばかりの私にとって、非常に示唆に富む内容であった。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	新聞・雑誌によってリアルタイムに日本の中央政治・地方政治・経済・財政・文化・伝統等に係わる情報収集と調査研究	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市政の政策判断、提言のため	
活動の概要	日時	平成 29 年 4 月 1 日 ( ) から 平成 29 年 10 月 22 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞「赤旗」、雑誌「経済」を購入し、憲法と平和主義、戦後日本経済の発展、アベノミクスの 4 年、社会保障、介護保険制度、介護保障、国保の都道府県単位化、民泊問題と観光政策、農業競争力強化、水道事業と公共性、働き方改革長、日本の財政問題等を調査研究した。
まとめ（感想・市政に活かせること等）	メディアは政府からの圧倒的多数の情報を国民に事実としてもたらし、国民・市民の世論形成はメディアの取り上げ方で誘導されやすい。政府のマスコミ支配に服さない情報を得ることが必要である。国政は即、市政の課題になり、市民生活に影響する。決して国会だけの問題ではない。アベノミクスの破綻、米国離脱後の TPP 協定問題、消費税増税を含む税制問題、戦争する国づくりの安保法制・憲法問題・軍事費問題、原発再稼働問題、社会保障、貧困問題等々市民生活に影響のある事項が満載である。議会代表・一般質問や発言討論等を取り上りたり、議員活動報告会で市民に伝えた。安保法制廃止と共謀財法廃止を呼びかけている。	



別紙

政務活動実施状況

活動名	国政・市政の政治大原則である「日本国憲法」と民主主義・平和・戦争の問題を学ぶ。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	政治の目的は国民・市民が幸せになることである。それは自由で、豊かで、平和であることを要件とする。これが憲法13条で、これに基づく政治を実現することである。	
活動の概要	平成29年4月1日 ( ) から	平成29年10月22日 ( ) まで
	時 分から	時 分まで
研修先・主催者等		
報告内容・実施したこと。	「憲法」、「民主主義」、「憲法と民主主義の論じ方」、「新共謀罪の恐怖」を購入し、国会議員の3分の2を確保した政府自民党政治・安倍政権が現憲法に逆行した政治を行い、憲法を変えようとしているかを調査研究した。平和主義の憲法がありながら、9条に違反する集団的自衛権の行使を容認する安保法制を強行可決し、自衛隊が武力行使することができるようにし、海外に派遣する実績を残した。立憲主義に違反し、民主主義を多数決主義に矮小化し、平和主義の9条改憲を目論む政治状況である。さらに「共謀罪法」を強行可決している。これは憲法の基本的人権の保障に反し、刑法の罪刑法定主義に違反するものである。国会のチェック機能が働かないのは議院内閣制による政府与党という考え方があるからである。これらの問題を研究調査した。	
まとめ (感想・市政に活かせること等)	憲法に定める人間尊重・平和主義・基本的人権の観点から安保関連法制を廃止し、憲法9条による平和主義を守り戦争を絶対してはならない。また本年6月に「共謀罪法」が強行可決された。これらの問題について議会討論・議員活動報告会・市民集会等々で発言し、理解を得ることに生かした。市民の皆さんが主権者として自覚し憲法に基づく政治判断ができるように情報発信をしていくことは大変に重要である。	

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	政治の目的は人々が誰でも幸せになれるようにすることにある。そんな政治をしている国が世界にあるか	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
	日時	平成 29 年 4 月 1 日 ( ) から 平成 29 年 10 月 22 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<p>「限りなく完璧に近い人々」を購入し、幸福度、健康度、満足度で一位をしめるデンマークをはじめとする北欧5カ国が国民に提供する政治について書かれている。この5カ国は自由で平等で人間らしく生活できる社会保障を完備する国である。豊かに幸せに暮らしている人々の国について調査研究した。</p> <p>また「日本中枢の狂謀」を購入し、日本中枢の政治実態を調査研究した。この本は元通産官僚であった古賀茂明氏の著作によるものである。彼が2015年3月で報道ステーション番組降板になる前後の安倍政治の実情をマスコミが報道しない理由も含めて著したものである。</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>北欧幸福論を発信している北欧5カ国に住んでいる人々は人類が求めてきた生き方に近づきつつあると言えるだろう。政治の目的は人々を幸せにする事にある。この原点に立ち返って政治をする必要がある。誰もが主体的に生きられる社会を実現する政治である。市政もこれを目指したいものである。</p> <p>これとは真逆にある安倍政治の嘘を正確に認識して政治活動をしなければならない。</p>

別紙

政務活動実施状況

活動名	戦後 70 年間日本は戦争をしないできた、その元になった太平洋戦争へ突入していく歴史過程と戦場体験者の記録をしっかりと検証し、今後の政治のあり方を学ぶ。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	現在日本の政治状況を歴史の中で正しく認識し平和な社会を築き続けていくため。	
日時	平成 29 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 10 月 22 日 まで	
研修先・主催者等		
報告内容・実施したこと。	<p>{「天皇機関説」事件}、「日米開戦へのスパイ」、「戦場体験者沈黙の記録」を購入し、太平洋戦争にいたる思想政治状況の転換に、美濃部達吉の「天皇機関説」事件があった事が理解できた。また日米開戦へのスパイ事件としてゾルゲ事件の真実について学べた。さらに戦場体験者の記録により生き残り兵士としての苦悩、戦争の悲惨さ、残虐性等々について、調査できた。</p>	
まとめ(感想・市政に活かせること等)	<p>敗戦後日本は二度と戦争はしてはならないと言う国民の強い平和への願いによって平和憲法・第 9 条により世界に戦争の放棄宣言し、70 年間先進国で唯一戦争をしてこなかった国である。この平和ブランドが 4 年半の安倍政権によって破壊されようとしている。太平洋戦争の実情を知り、戦後史を正確に学び、今後も戦争をしない国として平和ブランドを正確に情報発信していく必要がある。そのために軍事化していく方向にある法制度を廃止させるまで国民運動・市民運動をすることが重要である。</p>	

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	日本の政治社会状況について 政府の情報の真実を捉えるために学ぶ。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
日時	平成 29 年 4 月 1 日 ( ) から 平成 29 年 10 月 22 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで	
研修先・主催者等		
報告内容・実施したこと。	「地方自治講義」、「地方自治法への招待」を購入し地方政治をすすめる自治体の仕組み、役割、公共施設、公共政策、二元代表制、住民参加等々を調査研究した。また「円卓の地域主義」を購入し、これにより飯田市長牧野光朗氏の著作による飯田市のまちづくりの実践を学び、首長の政治におけるビジョンの重要性を調査研究した。	
まとめ(感想・市政に活かせること等)	地方自治法について政治を行う立場から見直し、まちづくりの実践とあわせ読む事により、首長はしっかりとしたビジョンを持ってまちづくりをする重要性を痛感した。またまちづくりについて市民に情報発信をし、市民運動としても進めていかなければならない。	

別紙

政務活動実施状況

活動名	国民の経済状況、税制度について学ぶ。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
日時	平成 29 年 4 月 1 日 ( ) から 平成 29 年 10 月 22 日 ( ) まで 時 分から 時 分まで	
研修先・主催者等		
報告内容・実施したこと。	<p>「マイナンバー」が日本を壊す」「日本新社会主義宣言」「ルポ税金地獄」を購入し、調査研究した。マイナンバー制度は国民総背番号によりカードに取り込む項目を増やし、個人情報が増え、漏洩される恐れがあるにもかかわらず、便利さを強調している。国民監視社会にしている。「日本新社会主義宣言」は富裕層に累進課税と法人税により 90%の低所得層に再分配し、需要を高め、経済成長国民総生産を増やし、豊かにするというものである。ルポ税金地獄は低所得層や高齢者にとって税負担が重い現実がある。</p>	
まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>マイナンバーについては議会で、また委員会で問題視して反対し続けてきた。廃止すべきと思っている。税制度は改革をして税の再分配をして、需要を高めて経済成長をさせ、所得を増やすことである。国政も市政も税制度を改革すべきである。</p>	

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	新聞、雑誌の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 1、「日本教育新聞 Web 版」の定期購読 <a href="http://www.kyoiku-press.co.jp/">http://www.kyoiku-press.co.jp/</a> 2、「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読 3、「市民活動総合情報誌ウォロ」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、日本教育新聞 「教育」だけに特化し、週刊で情報を提供している新聞。 Web 版は日本教育新聞データベースを利用でき、過去記事を検索できるが便利。教育や福祉に係わる課題解決や調査研究に役立つ情報が得られるため定期購読している。 2、婦人民主クラブ新聞・ふえみん 女性、ジェンダー、平和、環境など、様々な課題解決に役立つ情報が得られるため定期購読している。 等々が印象に残る記事で、 3、市民活動総合情報誌『ウォロ』 ・2017年4・5月号 現場は語る～コーディネートの現場から 2017年6・7月号 デザインで社会を変える 2017年8・9月号 人格権の保護より「有用性」を優先か？ 改正個人情報保護法のポイントと問題点 等々、印象に残る記事が多く、議員としての資質の向上や幅広い知見を得るために役立っている。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・議員 NAVI の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方議会議員に必要な政策立案・実行に関する情報を「情報誌」と「専用 WEB サイト」から入手できる。また、公布された法律はすべて掲載されているので、法律の制定状況・法律の概要・市区町村への影響等を必要に応じてすぐに調べることができるので重宝している。</li> <li>・情報検索提供サービスを利用して、一般質問や政策提案に役立てた。（虐待禁止に係わる条例の制定に向けて関連の法令、資料等）</li> </ul>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<p>・社会の分断、経済と貧困と教育に係る書籍の購入</p> <p>1、経済の時代の終焉 井手 英策（著）</p> <p>2、分断社会・日本—なぜ私たちは引き裂かれるのか（岩波ブックレット）</p> <p>3、アメリカの教室に入ってみた 赤木 和重（著）</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>1、経済の時代の終焉 アメリカへの従属、中間層の剥落、福祉国家の動揺、地方財政の破綻など、グローバリズムが日本社会を飲み込んでいく様相を、国際比較をまじえて立体的に描出した批判的考察の書である。</p> <p>2、分断社会・日本—なぜ私たちは引き裂かれるのか 労働・財政・所得などの経済指標、自由・人権・信頼といった社会指標、どこを見ても分断線が刻み込まれている日本社会について、分断を超える突破口はどこにあるのか解説している。</p> <p>3、アメリカの教室に入ってみた 先進と旧態が混在する教育の国アメリカで、発達心理学者が教室に入り込んで体験した貧困地区の公教育の実態や、私立校でのインクルーシブ教育を描いている。</p> <p>「経済の時代の終焉」で描かれる再分配と互酬の考え方は、理想論ではないかという印象を受けるが、教育は理想論から始まるとも言え、日本の分断社会やアメリカの教育問題、インクルーシブ教育の事例を考えるときの大きな助けとなった。これら3冊を関連付けて読むことで、より理解が深まった。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。



別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・学校教育とPTAに関係する書籍の購入 1、PTAという国家装置 竹美加子（著） 2、ある日うっかりPTA 杉江松恋（著）
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、PTAという国家装置 本書は、社会教育組織としても地域組織としても、この国最大の巨大組織PTAについて、その歴史や目的、どういう活動をしているのか、身近でありながら全貌が明らかでないこの組織を、自分の経験も織り込んで縦横に解明している。 2、ある日うっかりPTA 本書は、書評家・ライターである著者が「PTAは保護者の権利を守る組織だと思っていたら、じつは行政組織だった。教育委員会や学校の上意下達に力を貸すという意味合いが強い」と気づき、そのままPTA会長を続けたらパンクすると確信し、息切れしない活動のあり方を探った、その記録。  PTAと学校の問題は古くて新しい問題である。今を生きる親と子と学校のための活動ではなく、形骸化して引き継がれた活動が多く、「PTAって、なんかおかしいなあ」と思いつつも、いつか必ず卒業してしまうPTAなので、問題意識が引き継がれることがない。タテ社会の人間関係論（中根千枝）はPTAにも当てはまるもので、すでにPTAの当事者ではなくなった市議会議員という立場から、あらためてPTAと学校教育問題を考える必要を感じた。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政務活動に関する資料購入	
活動区分	④資料購入	
活動の目的	政務活動のために資料購入をする。	
活動の概要	<p>報告内容・実施したこと。</p>	<p>政務活動のために資料購入をした。</p> <p>図書 書籍</p> <p>『徹底調査 子供の貧困が日本を滅ぼす 社会的損失 40 兆円の衝撃』 日本財団 子供の貧困チーム 文春新書</p> <p>『田淵行男が愛した安曇野 田淵行男作品集』 田淵行男 公益財団法人 安曇野文化財団/田淵行男記念館</p> <p>『安曇野のナチュラリスト田淵行男』 近藤信行 山と溪谷社</p> <p>『田淵行男写真展 「北の山」』 田淵行男 JCII フォトサロン</p> <p>『安曇野文化』 安曇野文化刊行委員会 安曇野文化発行所</p> <p>『稼ぐまちが地方を変える 誰も言わなかった 10 の鉄則』 木下 斉 NHK 出版新書</p> <p>『日本への遺言 地方再生の神様《豊重哲郎》が起こした奇跡』 出町 譲 幻冬社</p> <p>『山奥の小さな旅館が連日外国人客で満室になる理由』 二宮 謙児 あさ出版</p> <p>『地方議会を再生する』 相川俊英 集英社</p> <p>『希望の政治』 小池百合子 中公新書ラクレ</p>

		<p>『元東京地検特捜部検事・政治家の闘い 参謀力 — 官邸最高レベルに告ぐ さらば「しがらみ政治」—』 若狭 勝 双葉社</p> <p>『松本領 貞享義民一揆の実像』 田中 薫 信毎書籍出版センター</p> <p>『安曇野市三郷 貞享義民を訪ねて』 DVD VIDEO 長野県安曇野市三郷/貞享義民記念館</p>
	<p>まとめ（感想・市政に活かせること等）</p>	<p>政務活動のために購入した資料を活用し、安曇野市政に役立てる。市議会議員の任期を通じて十分に活用していきたい。</p> <p>まちづくりの研究や理解を深めることにより、安曇野のプライドを高めたり、安曇野ブランドを地域おこしやまちづくりにつなげたり、安曇野を発信していったりするために、役に立っている。</p> <p>また、地方創生の一環として安曇野を活性化していくために、安曇野ゆかりの歴史・文化・自然を学ぶことにより、安曇野の掘り起こしに役立てていきたい。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	ホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	随時（一か月に数回のペースで情報更新）
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林純子 <a href="http://junko.voicejapan.net/">http://junko.voicejapan.net/</a>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>市民から多くの意見や相談が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。</p> <p>主なものは、次の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、任意団体であるPTAの強制加入に反対している「PTAと学校問題を考える会」から、熊本PTA裁判の報告と活動への理解について。</li> <li>2、穂高駅前の再開発について。</li> <li>3、山梨県北杜市の市民から太陽光発電施設の乱開発について、情報共有と対策に関する相談。</li> <li>4、穂高グリーンセンターのゴミ焼却施設の更新にあたって、基準値を超えていないかを監視するための連続モニタリングの導入を求める意見。</li> <li>5、教育相談、生活相談、DV相談、知的障がい者の雇用、パワハラやモラハラ等の労働相談など。</li> </ol> <p>*経費について</p> <p>・ホームページの運営管理費 25,725 円のうち、1/4 (6,400 円) を会派としての広報広聴とみなし政務活動費に充当。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	市議活動だより（市議広報紙）の発行	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	増田望三郎市議の活動を市民に広報するため	
活動の概要	日時	定例会後に活動広報紙を作成し、新聞折り込み広告やポストインにて配布。
	研修先・主催者等	増田望三郎市議活動広報紙『レインボウ通信第14号』、『レインボウ通信第15号』の発行。
	報告内容・実施したこと。	議員活動の広報紙を作成し、新聞折り込みや市議活動報告会他で配布した。レインボウ通信は毎回定例会後に発行し、今年度は2回発行した。作成費用・新聞折り込み広告費用の一部に政務活動費を使わせて頂く。なお、該当の広報紙を添付する。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。 主な意見は、 1、筋の通った市民に寄り添う議員として、これからもぶれずに頑張ってもらいたい。 2、議員の活動を市民に向けて継続的に発信する数少ない議員である。引き続き、市政の状況を知らせてほしい。  等

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

## 別紙

## 政務活動実施状況

活動名	会派の活動報告会 『民心・無所属の会 活動報告会』	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	平成29年4月26日 三郷公民館 平成29年4月26日 豊科交流学習センター 平成29年7月25日 穂高会館 平成29年7月25日 堀金公民館
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・各定例会ごとに、5地域の中で2地域ずつ報告会を開催し、定例会の報告と市民との意見交換を行う。 ・また毎回特別トピックを設け、旬な行政課題について詳細に説明する時間を設けている。これまでは体育館建設計画、自治基本条例、公金返金請求の住民訴訟などを取り上げた。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から出た主な意見 ・公民館役員をやっている。学齢期の子どもを持っていて、県内の学校に進学しないという子どもたちが多い。この地域を見限ろうとしているのか寂しい。何とかしていけないか。 ・議会放送を安曇野FMで流すことができる。  反省点) 毎回報告会を昼と夜の2回を2地域の会場で分けてやっている。参加者は20～30名程度。もっと参加者を増やしたいが、なかなか現状を打開できていない。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。